

# マグマの仕組み

この前、6月24日の理科の授業でマグマ噴火の仕組みを調べました。マグマは、マグマだまりという場所に最初たまり、その天井や壁の岩石がマグマの圧力に耐えきれなくなった時、岩石ごと吹き飛びます。また溶岩も似たようなものです。噴火によって地上に流れ、それが冷えて固まったものです。

私は、火山やマグマのことなどは、全然知らなかったので、このような仕組みをみて驚きました。私が一番気になったのは「火山ガス」です。火山ガスは火口から出てくる高温の気体で、大部分が水蒸気、または有毒な成分が含まれることもあります。

私は今回の発見を知って、少しだけ火山に興味をもてた気がします。

